

知られざる青梅の魅力を訪ね歩く——「青梅うんちく散歩」(2014年晩秋)

祝！ 青梅鐵道創業 120 年 青梅線の歴史案内と紅葉観賞を楽しむ電車旅

- 散歩の日：11月22日(土)
- 集合場所：JR 青梅線 東青梅駅南口 (交番前)
- 集合時間：午前 10 時
- 参加費用：2,800 円 (※資料代、保険料、入場料、食事代等を含みます。JR 青梅線の乗車賃は含みません)
- 募集定員：25 人 (最少催行人数：5 人)
- 応募締切：11 月 20 日 (木)

青梅鐵道が開業したのは明治二七(1894)年十一月十九日のこと。今年はそのから120年目の年です。これを記念して、当NPOでは、うんちく散歩としては初めての試みとなる、電車を乗り継いでのコースを設定してみました。東青梅から御岳まで、青梅線の歴史を中心に道を辿りながら、美しい秋の風景も堪能しようという楽しい散歩旅です。最後は、今、御岳で最も注目を集める美味しいお蕎麦屋さんをご紹介します。

■ 今回の散歩コース

- (10:00) 地域の熱い思いで誕生した「東青梅駅」
→ (10:40) 蒸気機関車時代の名残「防水壁跡」
→ (10:50) 西多摩で最もモダンな建物だった「青梅駅」
~~「青梅駅」から青梅線に乗って「石神前駅」へ~~
→ (11:20) 大人気のリゾート地だった「楽々園」
→ (12:00) 今も残る石灰山への「引き込み線跡」
~~「二俣尾駅」から青梅線に乗って「沢井駅」へ~~
→ (12:30) 筏流しの元締めの名宅「福島家住宅」
→ (12:40) 紅葉が美しい「御岳溪谷遊歩道」
→ (13:10) 宮造りの風流な駅舎「御嶽駅」
→ (13:30) 青梅産の食材も積極的に扱う「手打蕎麦 ごろろう」



←青梅鐵道本社ビルだった青梅駅



→ 一大リゾート地だった「楽々園」



開業当時の御嶽駅

※コース内容は、事前に告知をすることなく変更になる場合があります。
※青梅線の乗車運賃は、各自でご負担願います。
※紅葉がピークとなる時期ですので、食事処ではおそらく、席が空くのをお待ちいただくこととなります。あらかじめご了承ください。

◆ 注意事項

- 散歩がしやすい靴や服装でご参加ください。
- 眼鏡、筆記用具、デジタルカメラなどは各自でご持参ください。
- 交通費、お土産代等は各自のご負担となります。

★お申し込みはお電話で！

0428-24-5364 または **080-3171-4071 (大倉)**

- ・お電話にて、参加者のお名前、連絡先等の必要事項をお伝えください。
- ・小雨程度であれば、基本的には決行します。大雨や台風などの荒天が予想される場合には中止します。中止の際には、参加申込者には、前日(11月21日)の夕方頃までにお電話にてご連絡いたします。
- ・参加費用は当日、集合場所にて徴収いたします。できるだけ釣り銭の要らぬよう、お願いします。

主催：NPO 法人 青梅まちづくりネットワーク